

都市像 第3編

基本施策 第1章

節 第2節

施策番号 18

地域で子どもを育てる環
境づくり

事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	社会を明るくする運動実施委員会負担金					事業類型	イベント					
担当部課	子ども家庭部児童青少年課											
計画	編	3	章	1	施策番号	18	地域で子どもを育てる環境づくり			まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-
予算	会計	一般会計		款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
根拠	社会を明るくする運動八王子市実施委員会補助金交付要綱、社会を明るくする運動実施要綱											
事業目的	"社会を明るくする運動"はすべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動で、法務省の主唱により今年で65回目を迎える。八王子市でも市長を委員長に実施委員会を組織しており、毎年7月の強化月間を中心に市民への啓発活動等を実施している。											
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度			
	一般職員		0.55人		0.55人		0.55人		0.00人			
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人			
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人			
	計		0.55人		0.55人		0.55人		0.00人			
行政コスト	(単位 円)											
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度			
	人件費		0		0		0		0			
	物件費		0		0		0		0			
	委託料		0		0		0		0			
	光熱水費		0		0		0		0			
	賃借料		0		0		0		0			
	その他物件費		0		0		0		0			
	維持補修費		0		0		0		0			
	その他		450,000		500,000		500,000		0			
	計		450,000		500,000		500,000		0			
その他コスト	職員費		4,306,100		4,345,000		4,345,000		0			
	減価償却費		0		0		0		0			
	賞与引当金繰入額		288,355		0		304,999		304,999			
	退職給与引当金繰入額		29,351		0		247,993		247,993			
	計		4,623,806		4,345,000		4,897,992		552,992			
行政コスト 計		5,073,806		4,845,000		5,397,992		552,992				
事業費財源	国庫支出金		0		0		0		0			
	都支出金		0		0		0		0			
	市債		0		0		0		0			
	使用料・手数料		0		0		0		0			
	その他		0		0		0		0			
	一般財源		450,000		500,000		500,000		0			
	事業費財源 計		450,000		500,000		500,000		0			
事業費及び事業費財源の主な増減説明	事業費及び事業費財源の増減なし											

27年度 目標	・市民への周知、理解を深めていくための啓発を工夫していく。 ・配布物の管理や手順の効率化	26年度末時点 の課題	・市民への周知・理解を深めていくための啓発の工夫 ・配布物の管理や手順の効率化			
活動実績	本運動は、すべての人が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない明るい社会を築くことを目的とした全国的な運動であり、活動の理解には周知活動が重要になる。周知活動としてまず、駅頭一斉活動を実施し、16,000個のウェットティッシュを245名で配布した。いちょうホールイベントについては、713名が来場し、小・中学生の作文コンテスト入賞者による作文発表等を行った。また、H27は音楽の集いで柏木小学校に出演してもらったことで小学生とその保護者世代への啓発も行うことができた。結果として本運動を多くの人々に周知し、更生保護について考える機会を与えた。					
27年度評価	達成	次年度の展開	現状維持			
活動推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
	活動指標					0
	年間経費	円	5,073,806	4,845,000	5,397,992	552,992
	利用者1人あたりコスト	円/人				
28年度 目標	・市民への周知、理解を深めていくための啓発を工夫していく。 ・配布物の管理や手順の効率化	27年度末時点 の課題	・市民への周知・理解を深めていくための啓発の工夫 ・配布物の管理や手順の効率化			
28年度の取組	・駅頭一斉活動を実施し、16,000個のウェットティッシュを229名で配布した。 ・いちょうホールイベントで小・中学生の作文コンテスト入賞者による作文発表等を実施し、801名が来場した。	29年度の計画				
庁内評価 (二次評価)	【評価】					

事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	南多摩保護観察協会負担金						事業類型	補助・負担・支援								
担当部課	子ども家庭部児童青少年課															
計画	編	3	章	1	施策番号	18	地域で子どもを育てる環境づくり			まち・ひと・しごと 創生総合戦略		-	-			
予算	会計		一般会計		款	03	民生費		項	01	社会福祉費		目	01	社会福祉総務費	
根拠	南多摩保護観察協会規約															
事業目的	南多摩保護観察協会に負担金を交付することにより、保護司活動(犯罪者の更生、犯罪予防等)を援護し、犯罪者の減少を図る。															
人員体制					25年度		26年度		27年度		対前年度					
	一般職員				0.05人		0.05人		0.03人		0.02人					
	任期付職員				0.00人		0.00人		0.00人		0.00人					
	再任用職員				0.00人		0.00人		0.00人		0.00人					
	計				0.05人		0.05人		0.03人		0.02人					
行政コスト	(単位 円)															
事業費					25年度		26年度		27年度		対前年度					
	人件費				0		0		0		0					
	物件費				0		0		0		0					
	委託料				0		0		0		0					
	光熱水費				0		0		0		0					
	賃借料				0		0		0		0					
	その他物件費				0		0		0		0					
	維持補修費				0		0		0		0					
	その他				3,941,000		3,938,000		3,933,000		5,000					
	計				3,941,000		3,938,000		3,933,000		5,000					
その他コスト	職員費				391,463		395,000		237,000		158,000					
	減価償却費				0		0		0		0					
	賞与引当金繰入額				26,214		0		16,636		16,636					
	退職給与引当金繰入額				2,668		0		13,527		13,527					
	計				420,345		395,000		267,163		127,837					
行政コスト 計				4,361,345		4,333,000		4,200,163		132,837						
事業費財源	国庫支出金				0		0		0		0					
	都支出金				0		0		0		0					
	市債				0		0		0		0					
	使用料・手数料				0		0		0		0					
	その他				0		0		0		0					
	一般財源				3,941,000		3,938,000		3,933,000		5,000					
	事業費財源 計				3,941,000		3,938,000		3,933,000		5,000					
事業費及び事業費財源の主な増減説明																

27年度 目標	定型的業務のため、業務マニュアルを作成・引継ぎとなる決裁等関連資料の作成・保管を意識して、作業効率の向上を目指していく。	26年度末時点 の課題	本市における犯罪者の更生、犯罪予防等を援護し、犯罪者の減少を図るためには、必要不可欠な事業であり、今後も継続して実施する。			
活動実績	南多摩保護観察協会の所轄する保護区は、八王子地区、町田地区、日野・多摩・稲城地区の3保護区からなり、負担金の交付によりそれぞれの保護区の活動援助を行った。					
27年度評価	達成	次年度の展開	現状維持			
活動推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
	活動指標					0
	年間経費	円	4,361,345	4,333,000	4,200,163	132,837
	利用者1人あたりコスト	円/人				
28年度 目標	定型的業務のため、業務マニュアルを作成・引継ぎとなる決裁等関連資料の作成・保管を意識して、作業効率の向上を目指していく。	27年度末時点 の課題	本市における犯罪者の更生、犯罪予防等を援護し、犯罪者の減少を図るためには、必要不可欠な事業であり、今後も継続して実施する。			
28年度の取組	南多摩保護観察協会に負担金を交付	29年度の計画				
庁内評価 (二次評価)	【 評価 】					

事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	子育て親子支援						事業類型	補助・負担・支援					
担当部課	子ども家庭部子どものしあわせ課・子ども家庭支援センター												
計画	編	3	章	1	施策番号	18	地域で子どもを育てる環境づくり			まち・ひと・しごと 創生総合戦略		-	-
予算	会計	一般会計		款	03	民生費	項	03	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費	
根拠	児童福祉法、子ども・子育て支援法												
事業目的	乳幼児を持つ親と子どもが気軽に集える場所や、外出先で調乳・授乳・おむつ替えなどができる「赤ちゃん・ふらっと」の整備をすることにより、親子と一緒に安心して外出できる子育てしやすい環境整備を図る。												
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	一般職員		4.45人		4.30人		2.05人		2.25人				
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人				
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人				
	計		4.45人		4.30人		2.05人		2.25人				
行政コスト	(単位 円)												
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	人件費		0		0		0		0				
	物件費		44,995,984		45,283,787		46,306,759		1,022,972				
	委託料		28,635,500		28,385,640		29,629,687		1,244,047				
	光熱水費		0		0		0		0				
	賃借料		16,160,484		16,427,808		16,427,808		0				
	その他物件費		200,000		470,339		249,264		221,075				
	維持補修費		49,350		0		0		0				
	その他		1,062,250		2,912,433		840,440		2,071,993				
	計		46,107,584		48,196,220		47,147,199		1,049,021				
その他コスト	職員費		34,840,261		33,970,000		16,195,000		17,775,000				
	減価償却費		0		0		0		0				
	賞与引当金繰入額		2,381,742		2,370,866		1,136,815		1,234,051				
	退職給与引当金繰入額		237,475		0		924,338		924,338				
	計		37,459,478		36,340,866		18,256,153		18,084,713				
行政コスト 計		83,567,062		84,537,086		65,403,352		19,133,734					
事業費財源	国庫支出金		0		14,784,000		15,646,000		862,000				
	都支出金		13,495,000		14,970,000		15,725,000		755,000				
	市債		0		0		0		0				
	使用料・手数料		0		200		0		200				
	その他		0		0		0		0				
	一般財源		32,612,584		18,442,020		15,776,199		2,665,821				
	事業費財源 計		46,107,584		48,196,220		47,147,199		1,049,021				
事業費及び事業費財源の主な増減説明													

27年度 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「赤ちゃん・ふらっと」設置促進 ・移動式赤ちゃん・ふらっと「ベビーテント」の稼働開始 ・親子つどいの広場5施設の運営及び受託者への研修実施 ・子育てひろばガイドラインの策定 	26年度末時点 の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃん・ふらっとについては、広い市域をカバーするには、身近な子育て支援施設への設置促進が必要 ・子育てひろばのガイドラインの策定や受託者への研修の充実、利用者支援事業の実施などによる、利用者の視点に立ったさらなる質の向上 				
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園1施設・幼稚園各1施設における赤ちゃん・ふらっと設置に対して補助を行った。 ・八王子まつりでの臨時赤ちゃん・ふらっとの設置を地域と協働で行い、3日間で約1,100人の親子が利用した。 ・子育てサポートおでかけマップに赤ちゃんふらっとの位置を掲載した。 ・八王子市親子つどいの広場を5施設運営し、相談や講座を実施することにより、子育ての孤立化を防止し、児童虐待の予防や子育ての負担軽減を図った。 						
27年度評価	達成	次年度の展開	現状維持				
活動推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度	
	活動指標	親子つどいの広場の利用者数	人	64,101	74,593	77,523	2,930
		年間経費	円	83,567,062	84,537,086	65,403,352	19,133,734
		利用者1人あたりコスト	円/人	1,303.68	1,133.31	843.66	289.65
28年度 目標	<ul style="list-style-type: none"> 集客力の高い大型商業施設での赤ちゃん・ふらっと設置 子育てひろばガイドラインの策定 	27年度末時点 の課題	多くの人が集まる施設で、赤ちゃんふらっとが設置されていない施設がある。				
28年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> まだ赤ちゃんふらっとが設置されておらず、人が多く集まる商業施設に狙いを定め、補助制度について個別にPRする。 親子つどいの広場5施設の運営及び受託者への研修実施 子育てひろばガイドラインの策定 	29年度の計画	赤ちゃんふらっと補助事業の縮小又は廃止 親子つどいの広場での利用者支援事業の開始				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	地域の子育て支援ネットワーク						事業類型	補助・負担・支援					
担当部課	子ども家庭部子ども家庭支援センター												
計画	編	3	章	1	施策番号	18	地域で子どもを育てる環境づくり			まち・ひと・しごと 創生総合戦略		-	-
予算	会計	一般会計			款	03	民生費	項	03	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
根拠													
事業目的	地域の中で、支援者が子どもや子育てをサポートし、市民が互いに支え合いながら、次代の子育て支援の担い手を育む循環をつくる。 また、支援者がやりがいを持って活動できるような環境づくりを行い、活動の場を広げるための情報提供の充実やコーディネート機能を強化する。												
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	一般職員		3.15人		2.85人		2.05人		0.80人				
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人				
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人				
	計		3.15人		2.85人		2.05人		0.80人				
行政コスト	(単位 円)												
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	人件費		0		0		0		0				
	物件費		22,360		77,589		64,673		12,916				
	委託料		0		0		0		0				
	光熱水費		0		0		0		0				
	賃借料		0		2,350		1,800		550				
	その他物件費		22,360		75,239		62,873		12,366				
	維持補修費		0		0		0		0				
	その他		30,856		36,193		41,856		5,663				
	計		53,216		113,782		106,529		7,253				
その他コスト	職員費		24,662,207		22,515,000		16,195,000		6,320,000				
	減価償却費		0		0		0		0				
	賞与引当金繰入額		1,685,952		1,571,387		1,136,815		434,572				
	退職給与引当金繰入額		168,100		0		924,339		924,339				
	計		26,516,259		24,086,387		18,256,154		5,830,233				
行政コスト 計		26,569,475		24,200,169		18,362,683		5,837,486					
事業費財源	国庫支出金		0		0		0		0				
	都支出金		0		0		0		0				
	市債		0		0		0		0				
	使用料・手数料		0		0		0		0				
	その他		0		0		3,000		3,000				
	一般財源		53,216		113,782		103,529		10,253				
	事業費財源 計		53,216		113,782		106,529		7,253				
事業費及び事業費財源の主な増減説明													

27年度 目標	子育て家庭の孤立化を防ぐため、地域ぐるみで子どもの健やかな成長を支えるためのネットワークを構築する。	26年度末時点 の課題	ボランティア同士の交流がなく、どのような活動をしているかの共有ができていないため市全体の交流会を実施した。引き続き交流会を実施し、他のボランティアの活動を知ること、ボランティア自身のスキルアップを図る。				
活動実績	平成27年度は444人が登録しており、地域の中で支援の輪がつながるように努めた。						
27年度評価	達成		次年度の展開	現状維持			
活動推移			単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
	活動指標	ボランティア登録数	人	393	440	444	4
	年間経費		円	26,569,475	24,200,169	18,362,683	5,837,486
	利用者1人あたりコスト		円/人	67,606.81	55,000.38	41,357.39	13,642.99
28年度 目標	本事業のPRを重点的に行う。	27年度末時点 の課題	ボランティア同士の交流がなく、どのような活動をしているかの共有ができていないため市全体の交流会を実施した。引き続き交流会を実施し、他のボランティアの活動を知ること、ボランティア自身のスキルアップを図る。				
28年度の取組	市内各大学にポスター掲示を依頼、民生委員に周知を依頼する等本事業のPRを重点的に行う。	29年度の計画	ボランティア受入施設のニーズを把握し、適切な施設にボランティアをマッチングできるようにする。				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	子どもキャンプ場管理運営						事業類型	施設運営								
担当部課	子ども家庭部児童青少年課															
計画	編	3	章	1	施策番号	18	地域で子どもを育てる環境づくり			まち・ひと・しごと 創生総合戦略		-	-			
予算	会計		一般会計		款	03	民生費		項	03	児童福祉費		目	03	児童福祉施設費	
根拠	八王子市子どもキャンプ場管理・運営規定															
事業目的	八王子市子どもキャンプ場は、キャンプ活動を通じて青少年に自然と親しむ豊かな心や、団体活動による人とのふれあいと協力関係を養うことを目的に運営している。															
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度							
	一般職員		0.30人		0.30人		0.30人		0.00人							
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人							
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人							
	計		0.30人		0.30人		0.30人		0.00人							
行政コスト	(単位 円)															
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度							
	人件費		0		0		0		0							
	物件費		1,429,080		1,438,805		1,524,357		85,552							
	委託料		1,232,649		1,403,522		1,279,116		124,406							
	光熱水費		0		0		145,389		145,389							
	賃借料		0		0		0		0							
	その他物件費		196,431		35,283		99,852		64,569							
	維持補修費		0		129,600		99,360		30,240							
	その他		609,000		0		0		0							
	計		2,038,080		1,568,405		1,623,717		55,312							
その他コスト	職員費		2,348,781		2,370,000		2,370,000		0							
	減価償却費		0		0		0		0							
	賞与引当金繰入額		0		157,284		166,363		9,079							
	退職給与引当金繰入額		0		16,010		135,269		119,259							
	計		2,348,781		2,543,294		2,671,632		128,338							
行政コスト 計		4,386,861		4,111,699		4,295,349		183,650								
事業費財源	国庫支出金		0		0		0		0							
	都支出金		0		0		0		0							
	市債		0		0		0		0							
	使用料・手数料		0		0		0		0							
	その他		0		0		0		0							
	一般財源		2,038,080		1,568,405		1,623,717		55,312							
	事業費財源 計		2,038,080		1,568,405		1,623,717		55,312							
事業費及び事業費財源の主な増減説明																

27年度 目標	キャンプ場の適切な管理を通じ、子どもたちにキャンプ活動等の自然体験や他世代交流を行える場所を提供する。	26年度末時点 の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ場利用者と管理人との間にトラブルがあった場合に、市側で事前に防げるものを考え、申請時に利用者に伝えるなどの対応や現場確認が必要。 ・土地利用に制約はあるが運営バランスを考えながら青少年の健全育成における有意義な活用を目指していく。 				
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・暫定的に新都市公社から借用している条件付きの土地であり、広く周知できない事情もあるが、運営のバランスを図り、夏休み期間の利用許可など管理人の理解・協力を得ながら、多くの子どもたちに自然体験や多世代と交流できる機会を提供できた。 ・キャンプ場の利用者に対し、窓口での申請時に注意点を伝えたことで目立ったトラブルは起きず、事故なく安全に管理運営できた。 						
27年度評価	達成		次年度の展開	現状維持			
活動推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度	
	活動指標	一定の利用者数	人	5,090	4,712	6,067	1,355
		年間経費	円	4,386,861	4,111,699	4,295,349	183,650
		利用者1人あたりコスト	円/人	861.86	872.60	707.99	164.62
28年度 目標	キャンプ場の適切な管理を通じ、子どもたちにキャンプ活動等の自然体験や他世代交流を行える場所を提供する。	27年度末時点 の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・トラブルを防止するため、市側で申請時に注意点を伝え、適切な利用を促す。 ・土地利用に制約はあるが運営バランスを考えながら青少年の健全育成における有意義な活用を目指していく。 				
28年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・管理人に対し、予約状況を正確に伝え、適切な管理運営を行う。 ・窓口での申請時に注意点(予約状況、駐車場の台数など)を伝え、トラブルを未然に防ぐよう取り組む。 	29年度の計画	28年度同様、適切な管理運営を行い、子どもたちに活動の場を提供する。				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	青少年問題対策						事業類型	調査・企画立案								
担当部課	子ども家庭部児童青少年課															
計画	編	3	章	1	施策番号	18	地域で子どもを育てる環境づくり			まち・ひと・しごと 創生総合戦略		-	-			
予算	会計		一般会計		款	03	民生費		項	03	児童福祉費		目	04	児童青少年費	
根拠	「地方青少年問題協議会法」「八王子市青少年問題協議会条例」「八王子市青少年健全育成基本方針の策定等に係る検討会設置要綱」等															
事業目的	<p>青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策の樹立につき必要な重要事項を調査審議し、また、適切な実施を期するために必要な関係行政機関相互の連絡調整を図る。</p> <p>家庭環境や住環境により非行など様々な悩みや問題を抱え、また、居場所を失っている青少年に対し、更生保護などに関連する機関が相互に連携し、相談対応、居場所提供、活動機会提供などを行うことにより、青少年の立ち直りを支援することを目的とする。</p>															
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度							
	一般職員		0.76人		0.76人		0.75人		0.01人							
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人							
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人							
	計		0.76人		0.76人		0.75人		0.01人							
行政コスト	(単位 円)															
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度							
	人件費		108,000		108,000		108,000		0							
	物件費		986,228		1,167,394		1,127,120		40,274							
	委託料		986,228		1,167,394		1,127,120		40,274							
	光熱水費		0		0		0		0							
	賃借料		0		0		0		0							
	その他物件費		0		0		0		0							
	維持補修費		0		0		0		0							
	その他		45,000		48,000		45,000		3,000							
	計		1,139,228		1,323,394		1,280,120		43,274							
その他コスト	職員費		5,950,247		6,004,000		5,925,000		79,000							
	減価償却費		0		0		0		0							
	賞与引当金繰入額		96,340		99,246		415,908		316,662							
	退職給与引当金繰入額		9,606		0		338,172		338,172							
	計		6,056,193		6,103,246		6,679,080		575,834							
行政コスト 計		7,195,421		7,426,640		7,959,200		532,560								
事業費財源	国庫支出金		0		0		0		0							
	都支出金		0		0		0		0							
	市債		0		0		0		0							
	使用料・手数料		0		0		0		0							
	その他		0		0		0		0							
	一般財源		1,139,228		1,323,394		1,280,120		43,274							
	事業費財源 計		1,139,228		1,323,394		1,280,120		43,274							
事業費及び事業費財源の主な増減説明																

27年度 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・学校・地域・家庭で「思いやりの心」を育む取組を着実に広げ、市民の意識を高める。 ・立ち直りの支援を必要とする少年への居場所づくり、就学・就労支援、講演会などの開催。支援実施体制の整備。 	26年度末時点 の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ防止の取組における協働の輪を広げる。 ・取組照会・リーフレット配布にあたっての作業の効率化 				
活動実績	<p>【青少年問題協議会経費】</p> <p>・平成28年度重点目標を平成26年度から継続し、「みんなでつないでいこう 思いやりの心」とし、3つの行動指針を決定した。平成27年度の取組状況では、各機関・団体より趣向を凝らした様々な取組が報告された。250機関・団体から100%の回答を得て906の取組が実施され、すべての団体において昨年度に比べ、取組数が増加した。</p> <p>【青少年立ち直り支援】</p> <p>4月からスタートした生活困窮者自立支援制度の理解を深めるため、生活自立支援課との新たな連携体制を構築した。また保健所などとの連携を深め相談機能の充実を図った。青少年サポートネットはちおうじ相談者数 66名。いちょう祭りなどの機会を活用したチラシ配布などの広報活動の結果、市民の間の認知も広がっている。推進委員会や「子ども若者サポート事業連絡協議会」において、情報交換及びに対策の検討を実施。</p>						
27年度評価	達成	次年度の展開	現状維持				
活動推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度	
	活動指標	重点目標取組数	数	618	782	906	124
		年間経費	円	7,195,421	7,426,640	7,959,200	532,560
		1事業あたりコスト	円/事業	11,643.08	9,496.98	8,784.99	711.99
28年度 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・学校をはじめ関係機関・団体への周知を広げ、取組の促進を図っていく。また周知によって、市民への認知を深める。 ・検討会・協議会の審議を効果・効率的に進めていくために、青少年問題や各団体の取組状況把握・提供に努める。 	27年度末時点 の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学校をはじめ関係機関・団体への周知促進及びネットワークの拡大。また市民の認知度向上と支援を必要とする青少年への周知の充実。 ・青少年問題協議会及び検討会の審議の効果・効率的な進行。 				
28年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度重点目標の策定 ・小中学校長会や青少年対策地区委員会連絡会においてリーフレットに係る取組への協力を依頼 ・立ち直り支援における生活福祉課・保健所等の他機関との連携強化 	29年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成基本方針重点目標の策定 ・立ち直り支援における連携強化及び周知促進 				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	青少年健全育成環境整備						事業類型	補助・負担・支援					
担当部課	子ども家庭部児童青少年課												
計画	編	3	章	1	施策番号	18	地域で子どもを育てる環境づくり			まち・ひと・しごと 創生総合戦略			
予算	会計	一般会計			款	03	民生費	項	03	児童福祉費	目	04	児童青少年費
根拠	「八王子市青少年対策地区委員会活動事業補助金交付要綱」、「八王子市青少年の健全な育成環境を守る条例」、「地域若者サポートステーション事業実施要領」等												
事業目的	家庭・学校・地域、また各所管・機関が連携し、地域コミュニティの活性化も視野に見据えて、「地域力」による青少年の健全な育成を推進していく。												
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	一般職員		1.65人		1.65人		1.44人		0.21人				
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人				
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人				
	計		1.65人		1.65人		1.44人		0.21人				
行政コスト	(単位 円)												
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	人件費		27,040,000		26,320,000		26,400,000		80,000				
	物件費		935,343		13,264,449		15,030,703		1,766,254				
	委託料		785,036		12,824,869		14,990,392		2,165,523				
	光熱水費		0		0		0		0				
	賃借料		0		33,500		0		33,500				
	その他物件費		150,307		406,080		40,311		365,769				
	維持補修費		0		0		0		0				
	その他		16,756,314		16,835,848		16,912,340		76,492				
	計		44,731,657		56,420,297		58,343,043		1,922,746				
その他コスト	職員費		12,918,298		13,035,000		11,376,000		1,659,000				
	減価償却費		0		0		0		0				
	賞与引当金繰入額		877,247		634,069		798,543		164,474				
	退職給与引当金繰入額		88,052		0		649,292		649,292				
	計		13,883,597		13,669,069		12,823,835		845,234				
行政コスト 計		58,615,254		70,089,366		71,166,878		1,077,512					
事業費財源	国庫支出金		0		0		0		0				
	都支出金		0		12,000,000		14,561,000		2,561,000				
	市債		0		0		0		0				
	使用料・手数料		0		0		0		0				
	その他		0		0		281,520		281,520				
	一般財源		44,731,657		44,420,297		43,500,523		919,774				
	事業費財源 計		44,731,657		56,420,297		58,343,043		1,922,746				
事業費及び事業費財源の主な増減説明													

27年度 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年対策地区委員会市制100周年記念事業の計画及び各青少対からなる実行委員会設置を支援 ・東京都こころの東京革命に青少対活動及び青少年育成指導員による啓発活動を申請し、地域力を高める一翼としていく。 ・育成指導員からの地区報告等による相談・課題に速やかに対応していく。 	26年度末時点 の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域力」による青少年の健全育成推進のために、青少年対策地区委員会が主体となって活動できるよう支援を促進していく。 ・青少年の健全な育成環境の向上に向け青少年育成指導員による地区パトロールの推進や課題の共有・対策を講じていく。 				
活動実績	<p>「八王子市青少年の健全な育成環境を守る条例」に基づき、特に地域における青少年対策地区委員会活動や青少年育成指導員に係わる職務遂行など、青少年の健全育成に資する諸活動の推進、及び、青少年の立ち寄り支援や若者の就労を始めとした社会的自立支援の側面支援を実施した。</p> <p>また、青少年対策地区委員会連絡会37地区合同で初めて実施する平成29年度の「八王子市青少年対策地区委員会連絡会市制100周年記念事業」に向けて、「オリンパスホールイベント」及び「市内各地区一斉開催事業（「防災訓練」「一斉クリーン活動」）」の企画・実施を2年間検討し、決定した。</p>						
27年度評価	達成	次年度の展開	拡充				
活動推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度	
	活動指標	パトロール実施回数	回	4,682	4,828	5,340	512
		年間経費	円	58,615,254	70,089,366	71,166,878	1,077,512
		パトロール実施1回あたりコスト	円/回	12,519.28	14,517.27	13,327.13	1,190.14
28年度 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年対策地区委員会市制100周年記念事業実施内容の決定・準備 ・各地区活動の側面支援・コーディネート機能の充実 ・サポステの協力事業者の開拓や地域との実践的ネットワークの構築 	27年度末時点 の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域力」による青少年の健全育成推進のために、青少年対策地区委員会が主体となって活動できるよう支援を促進していく。 ・青少年の健全な育成環境の向上に向け青少年育成指導員による地区パトロールの推進や課題の共有・対策を講じていく。 				
28年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年対策地区委員会市制100周年記念事業実施委員会の設置・運営 ・東京都「こころの東京革命普及啓発事業補助金」の活用 ・サポステにおけるセミナー・講座の充実及び模擬店の企画・運営による就労トレーニングの実施 	29年度の計画	「八王子市青少年対策地区委員会連絡会市制100周年記念事業」の実施				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	青少年団体活動推進						事業類型	補助・負担・支援						
担当部課	子ども家庭部児童青少年課													
計画	編	3	章	1	施策番号	18	地域で子どもを育てる環境づくり			まち・ひと・しごと 創生総合戦略		-	-	
予算	会計	一般会計			款	03	民生費	項	03	児童福祉費	目	04	児童青少年費	
根拠	八王子市子供会育成団体補助金交付要綱、スカウト活動補助金交付要綱等													
事業目的	青少年団体の活動に対し補助を行うことにより本市における青少年の健全育成を図る。													
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	一般職員		0.11人		0.11人		0.35人		0.24人					
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人					
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人					
	計		0.11人		0.11人		0.35人		0.24人					
行政コスト	(単位 円)													
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	人件費		0		0		0		0					
	物件費		0		0		0		0					
	委託料		0		0		0		0					
	光熱水費		0		0		0		0					
	賃借料		0		0		0		0					
	その他物件費		0		0		0		0					
	維持補修費		0		0		0		0					
	その他		910,000		4,574,500		7,041,845		2,467,345					
	計		910,000		4,574,500		7,041,845		2,467,345					
その他コスト	職員費		861,220		869,000		2,765,000		1,896,000					
	減価償却費		0		0		0		0					
	賞与引当金繰入額		57,671		0		194,090		194,090					
	退職給与引当金繰入額		5,870		0		157,814		157,814					
	計		924,761		869,000		3,116,904		2,247,904					
行政コスト 計		1,834,761		5,443,500		10,158,749		4,715,249						
事業費財源	国庫支出金		0		0		0		0					
	都支出金		0		0		0		0					
	市債		0		0		0		0					
	使用料・手数料		0		0		0		0					
	その他		0		0		0		0					
	一般財源		910,000		4,574,500		7,041,845		2,467,345					
	事業費財源 計		910,000		4,574,500		7,041,845		2,467,345					
事業費及び事業費財源の主な増減説明	子供会育成団体活動補助金の増													

27年度 目標	<ul style="list-style-type: none"> 市子連補助事業の効果的な実施及び市子連活動の市民への効果的な周知。 市制100周年記念事業「市制100周年子どもフェスティバル」について事業実施内容を計画。 青少年団体の活動促進に対し補助金を交付し、活動をサポートする。 	26年度末時点 の課題	子どもの健全育成を進めていく中で、体験活動を提供できる場や機会を創出することが非常に重要になる。そのような場や機会を与えている団体に対して支援を充実させ、より連携を強化する必要がある。				
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> 新規加入促進の一環として、八王子みなみ野周辺の子ども会活動の活性化を目的に「八王子サマーフェスティバル」を実施し、1,086名の方が参加した。 子供会新設促進の効果として1地区7単位増え、加入者数も前年より27人増加した。 市制100周年記念事業「市制100周年子どもフェスティバル」について事業実施内容を計画した。 子ども達に社会奉仕活動や自然体験活動の機会を提供し、社会性・自立性を育んだ。 11月にオーバーナイトハイキング、3月にボーイスカウト体験イベントを実施し、社会奉仕・自然体験活動を通じ、自信や達成感、思いやりを育む機会を提供した。 						
27年度評価	達成	次年度の展開	現状維持				
活動推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度	
	活動指標	市子連加入者数	人	4,041	3,778	3,805	27
		年間経費	円	1,834,761	5,443,500	10,158,749	4,715,249
		利用者1人あたりコスト	円/人	454.04	1,440.84	2,669.84	1,229.00
28年度 目標	<ul style="list-style-type: none"> 市子連補助事業の効果的な実施及び市子連活動の市民への効果的な周知。 市制100周年記念事業「市制100周年子どもフェスティバル」を実施し、各団体との繋がりを深め「地域力」による健全育成の推進を図る。 	27年度末時点 の課題	青少年健全育成の更なる推進を図るため、健全育成に携わる市民団体・子育て機関の輪をさらに広げていくこと。				
28年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> 市制100周年記念事業「市制100周年子どもフェスティバル」の実施 市及び団体が持つネットワークを活用し、団体の課題解決を支援。 	29年度の計画	市制100周年記念事業「市制100周年子ども絵画コンテスト」巡回展の他の記念事業とのタイアップ、絵画やコメントのまちづくりへの活用依頼・啓発、作品集の作成など絵画データの活用。				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	放課後子ども教室						事業類型	その他						
担当部課	生涯学習スポーツ部 生涯学習政策課													
計画	編	3	章	1	施策番号	18	地域で子どもを育てる環境づくり			まち・ひと・しごと 創生総合戦略		-	-	
予算	会計	一般会計			款	10	教育費	項	04	生涯学習費	目	01	生涯学習総務費	
根拠														
事業目的	市内小学校区において、放課後や土曜日等に小学校を活用し、地域の人材、ボランティアの参画を得て子どもたちに放課後の安全安心な居場所を提供する。この中で学び・体験・遊び・交流活動等を行い、子どもの次世代を担う力を育成するための学校・家庭・地域が協働するしくみづくりに資する。													
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	一般職員		2.72人		2.75人		2.55人		0.20人					
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人					
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人					
	計		2.72人		2.75人		2.55人		0.20人					
行政コスト	(単位 円)													
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	人件費		0		0		0		0					
	物件費		39,739,111		48,973,725		57,111,479		8,137,754					
	委託料		39,694,486		48,877,041		56,974,957		8,097,916					
	光熱水費		0		0		0		0					
	賃借料		0		0		0		0					
	その他物件費		44,625		96,684		136,522		39,838					
	維持補修費		0		0		162,000		162,000					
	その他		897,807		258,636		401,228		142,592					
	計		40,636,918		49,232,361		57,674,707		8,442,346					
その他コスト	職員費		23,911,150		21,725,000		20,145,000		1,580,000					
	減価償却費		0		0		0		0					
	賞与引当金繰入額		1,455,806		1,516,251		1,414,087		102,164					
	退職給与引当金繰入額		145,153		0		1,149,787		1,149,787					
	計		25,512,109		23,241,251		22,708,874		532,377					
行政コスト 計		66,149,027		72,473,612		80,383,581		7,909,969						
事業費財源	国庫支出金		0		0		17,413,000		17,413,000					
	都支出金		25,316,000		29,964,000		0		29,964,000					
	市債		0		0		0		0					
	使用料・手数料		0		0		0		0					
	その他		0		0		0		0					
	一般財源		15,320,918		19,268,361		40,261,707		20,993,346					
	事業費財源 計		40,636,918		49,232,361		57,674,707		8,442,346					
事業費及び事業費財源の主な増減説明	実施校及び実施日数の増													

27年度 目標	実施校: 65校 週5日実施校: 13校 一体型実施校: 30校	26年度末時点 の課題	担い手不足により未実施校が13校ある。 週1日実施校が多く、学校施設の有効活用が 必要				
活動実績	実施校: 59校 週5日実施校: 13校 一体型実施校: 31校 学童保育所と連携強化しながら、放課後子ども教室の拡充対策を図った。						
27年度評価	やや不十分		次年度の展開	拡充			
活動推移			単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
	活動 指標	新規開設校	校	53	56	59	3
	年間経費		円	66,149,027	72,473,612	80,383,581	7,909,969
	利用者1人あたりコスト		円/人	1,248,094.85	1,294,171.64	1,362,433.58	68,261.93
28年度 目標	・関係所管との連携を強化し、小学校69校での 実施をめざす。 ・既存実施校での週5日実施への日数拡大及 び活動内容の充実を図る。		27年度末時点 の課題	担い手不足により未実施校が10校ある。 週1日実施校が多く、学校施設の有効活用が 必要			
28年度の 取組	学校・地域・学童保育所と連携しながら、放課 後子ども教室の拡充を図る。		29年度の計画	実施校: 69校 週5日実施校: 30校 一体型実施校: 43校			
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

